



# 結

むすぶ

パリ日本人学校 6年I組 学級通信 No.39 (Thank you)

2025.3.6 滝川 真央

parinichitakikawa@gmail.com



## 最高学年お疲れさまでした！～明日は「おむすび」の日！～

無事一年間が過ぎ、子どもたちは身体も心も大きくなり、立派に成長してくれました。いよいよ明日は卒業式。この日を迎えるために、誰に対しても思いやりを持って接し、クラスのみならず結ぶ（つながり）を大切に、様々なことに挑戦し、最高学年として常にビクトリーな存在になれるよう進んできました。遂にゴールです。

決して平坦で簡単な道のりではなかったですが、一人一人がベストを尽くし、仲間と協働しながらしっかりと歩んできました。4月に決めた学級目標を達成しようと励んできた姿は、心から尊敬します。

子どもたちがこんなにまっすぐに育っているのは、保護者の家庭での躾や指導、保護者間の連携があったからだと思います。本校の教育活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございました。

子どもたちに、最後に一つ話を紹介します。5000倍のオーディションを勝ち抜いてレ・ミゼラブルのヒロインになった新妻聖子さんがある番組で語っていたエピソードと言葉です。

中学の時に、お父様のお仕事でタイに引っ越すことになった新妻さん。

日本人学校に行く予定がお父さんに「チャレンジしてみない？」と勧められインターナショナルスクールに入ることになりました。

ただ、行く前はすごくこわかった。

でもそこは世界中から集まったいろんな国の子がいて、価値観も習慣も1人1人違う。みんなが違って当たり前だから、誰も周りを非難しないし、喧嘩にもならない。

そして英語という武器と、世界各地に友達が出来て、素晴らしい価値観を手に入れた。

そのときから思っている。「きっと価値のある場所ほど、行く前は怖い」ということを。

知らない世界に飛び込むのは誰だって怖い。でも未知な場所には、不安があるほど、素晴らしいものが待っている。自分の世界を狭めないで。世界はどこまでも広がっているから。

私自身もこの言葉に救われながら「好奇心」と「挑戦」を大切にしていたら、ここフランスで教員をすることができました。私が挑戦しなかったら？フランスに行くことを諦めていたら？

私はパリ日の子供たちに出会うことはなかったし、日本では見る事が出来なかった景色を見ることもできなかったし、こんなに素敵な感情を知ることもなかったでしょう。不安な気持ちを否定するのではなく大切に、その上で挑戦できたことは正解だったと思います。

きっと子供たちも今、全力で頑張ってきた6年生を終えようと奮闘しています。明日の卒業式も最高の憧れの姿で学び舎を巣立っていくことでしょう。しかし、その一方でその先で待っている「中学生」という未知の世界に期待と不安でいっぱいだと思います。でも、君達なら絶対に大丈夫です。今まで培ってきた力を信じて新たな扉を開けて一歩踏み出してほしいと思います。

明日は一緒に頑張りましょう！ひとまず、1年間、本当にありがとうございました。



# 中学生に向けて！～いろいろな先生達、中学生との授業～

## 教えて先輩！！中1の授業！

中学部1年生が進学を間近に控えている6年生の疑問に対して答えてもらう座談会を行ってくれました。学習に関する疑問、学校生活に関する疑問などを事前にアンケートをとって、少しでも不安をやわらげ、中学校生活がスムーズにスタートするように企画、運営を進めてくれました。子どもたちの感想からは、不安が消え、進学への意欲がさらに高まったとの声が多かったです。考え方や話し方はさすがだなと思うところばかりで、中学生のすごさを間近に感じることができました。楽しみだね！中学校！



## 中学校を先取り！「数学」授業体験

中学校進学に向けて、瀬川先生に数学の授業をしていただきました。「算数から数学が難しくそう」と不安そうだった子供たちも、時間が進むにつれステップアップした授業に興味津々で楽しそうに学んでいました。トランプを使いながら「マイナスの世界」を実感したようです。瀬川先生によると「算数」と「数学」の大きな違いは「見える世界が違う」ということだそうです。本当はあった世界を小学生の目では見えなかっただけ。中学の学習によって自分の見える世界の幅が広がるそうです。どんな世界が新たに発見できるのか楽しみです！



当はあった世界を小学生の目では見えなかっただけ。中学の学習によって自分の見える世界の幅が広がるそうです。どんな世界が新たに発見できるのか楽しみです！

## 「命の誕生」 養護教諭・亀山先生の授業

亀山先生には「命の誕生」をテーマに授業をしていただきました。フランスでの出産体験や、お母さんの気持ち、子育ての実態、命の始まり・・・など様々な角度から命について語っていただきました。子どもたちの振り返りでは「お母さんやお父さんがどんな思いで私を育てているのか少し理解できた」「命が誕生する仕組みを初めて知った」「生まれてきてくれてありがとうって、親も思っているかな？まづは私から感謝を伝えよう」と様々なことを感じていたようでした。温かい雰囲気の中で、学び多き時間となりました。



## 校長先生特別授業！

校長先生が6年生のために特別授業をしてくださいました。校長先生の産まれた時の話や6年生の時の様子を教えて頂き、子供たちは聞き入っていました。その話を聞きながら、自分の6年間を静かに振り返っているようでした。

次に校長先生は朗読をしてくれました。ドーズ作の「最後の授業」というお話でした。母国語の大切さや日本人としてのアイデンティティの重要性を子供たちは感じていたようです。校長先生のメッセージは「視点を変えて物事を見る」ということでした。自分の視点、相手の視点、第三者の視点、同じものを見ていても捉え方は人によって異なる場合があります。それをどう捉えて生きていくか、別角度で物事を見てみると違うものが見えてくる…奥が深かったです。それぞれが感じたことを中学へつなげてほしいと思います。



## 中学部入学式（4月9日水曜日）の日程

| ○日 | 時          | 4月9日(水) | 通常通り登校      |
|----|------------|---------|-------------|
|    | 9:40~10:00 |         | 新一年生及び保護者受付 |
|    | 10:15      |         | 保護者は体育館へ移動  |
|    | 10:20      |         | 新入生入場準備     |
|    | 10:30      |         | 入学式         |
|    | 11:30      |         | 入学式 終了      |
|    | 11:30      |         | 記念写真撮影      |
|    |            | 終了後     | 学級開き        |
|    | 12:20      |         | 下校予定        |
|    |            | 12:40   | バス発車        |



## 澤田志歩さん



夏休みの自由応募作品「生命を見つめるフォト&エッセー」で志歩さんの作品が「文部科学大臣賞」を受賞しました！とてもすごい賞をとれたのは志歩さんの努力の結果ですね！本当におめでとうございます！